

## 給与支払報告書（総括表）

行橋市長 殿 令和 年 月 日 提出

特別徴収指定番号

個人番号の場合は1マスあけること（右つめ） ※行橋市の指定番号を記載してください。

給与支払者の個人番号又は法人番号						
給与の支払期間	令和 3 年 1 月から 12 月分まで			事業種目		
フリガナ				受給者総人員		
給与支払者の名称又は氏名	行橋市への報告人員			特別徴収	新年度6月以降（住民税の給与引が出来る人）	(ア)
代表者の氏名 （給与支払者が法人の場合のみ）					人	
所在地（住所）	普通徴収			新年度6月以降（給与の支払いがない月がある者や乙欄者等）	(イ)	
				退職者又は退職予定者	(ウ)	
連絡者の氏名及び所属課・係名並びに電話番号	所属部署 電話番号	氏名 内線 番	合計 (ア) + (イ) + (ウ)		人	
税理士事務所	電話番号	所属税務署	税務署			
該当する場合は ✓をしてください	□給与支払者の名称、所在地、連絡先に変更あり		特別徴収納付書	不要	不要な場合は ○をしてください	

普通徴収のみの場合は選択しないこと

～提出前に以下をご確認ください～

### 【注意事項】

・普通徴収の方がいる場合は、必ず普通徴収申請書を提出してください。

・今回提出分のうち、前職・他社分を合算している給与支払報告書がある場合、該当者の摘要欄に必ず内訳を記載してください。

### 【提出期限】 期限内のご提出にご協力ください。

令和3年分の報告についての提出期限は、令和4年1月31日（月）です。

### 【提出先】 下記住所にご郵送またはご持参をお願いいたします。

〒824-8601  
福岡県行橋市中央1-1-1 TEL：0930-25-1111  
行橋市役所 税務課 市民税係 (内線：1131・1132・1133)

## 普通徴収申請書

指定番号

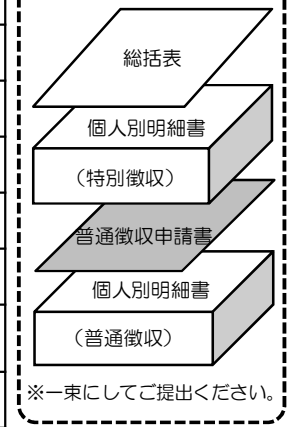
行橋市長 宛

事業主名

この申請書以降の者は、下記理由により特別徴収できないため、普通徴収として申請します。

略号	理由	人数
A	退職者又は退職予定者（5月末まで）	人
B	給与の支払いがない月がある者	人
C	年間の給与の支払金額が930,000円以下の者	人
D	他の事業主から特別徴収されている者（乙欄者）	人
E	事業専従者（事業主が個人の場合のみ該当）	人
F	給与受給者総数が2人以下 ※全従業員数からA～Eの該当者を除く人数	人
普通徴収申請書 合計人数		人

### 【提出方法】



### ◆重要

- 普通徴収を申請する従業員の方の個人別明細書の摘要欄に、上記略号のA～Fを記入してください。
- 上記要件に該当する従業員の方であっても、特別徴収することができる場合は申請の必要はありません。
- 普通徴収申請書の提出がない場合、特別徴収となります。 ※記載要領もご確認ください。

## ○普通徴収申請書の記載要領

### 【給与支払報告書を書面で提出する場合】

- 普通徴収を申請する従業員の方の個人別明細書の摘要欄に、上記略号のA～Fを記載してください。なお、略号Aのうち退職者、Dの乙欄該当者については、略号の記載を省略することもできます。
- 普通徴収申請書の提出がない場合、特別徴収となります。

### 【給与支払報告書をeLTAxや光ディスクで提出する場合】

- 普通徴収を申請する従業員の方の個人別明細書の普通徴収項目にチェック（光ディスクの場合は、普通徴収のコード入力）を行い、摘要欄にも書面による提出と同様に上記略号のA～Fを入力してください。なお、略号Aのうち退職者、Dの乙欄該当者については、略号の入力を省略することもできます。
- eLTAxや光ディスクで給与支払報告書を提出する場合、この申請書の提出は不要です。ただし、上記③の入力がない場合、書面での提出と同様に特別徴収となります。

### 【共通事項】

- 申請要件に該当する従業員の方であっても、特別徴収することができる場合は申請の必要はありません。
- F欄は、他市町村を含む全従業員数からA～Eに該当する従業員数（他市町村を含む）を除いた人数が2人以下の場合、申請ができます。ただし、人数はこの申請書を提出する市町村に居住する従業員数を記載してください。
- 一人の従業員の方が複数の項目に該当する場合は、略号の上位の項目一つで申請してください。

切り取り線